

四国コンクリート研究会

「四国のインフラの将来に関する研究委員会」第3回 議事録(案)

- 1.日時：平成16年4月16日(金)13:30~16:30
- 2.場所：香川大学工学部 会議室
- 3.出席者(敬称略、順不同)：堺，草薙，梶，小野，井口，藤井，田野，三浦，秋月，
藤井，金山，穴吹，長町，竹内
- 4.配布資料
 - ・資料3-1：四国のインフラの将来に関する検討課題
 - ・資料3-2：四国のインフラの将来に関する研究委員会資料(堺孝司)
 - ・資料3-3：論文 コンクリート構造物の環境設計に関する基礎的研究
 - ・資料3-4：四国のインフラの将来に関する研究会 検討課題(小野栄二)
 - ・資料3-5：国土交通省(四国地方整備局)の「環境」への取り組みについて(梶久夫)
 - ・資料3-6：環境事業と四国(金山清一)
 - ・資料3-7：四国のインフラの将来に関する検討課題(田野清文)
 - ・資料3-8：道路舗装と環境の関わりについて(井口久美)
 - ・資料3-9：四国のインフラの将来に関する研究委員会 検討課題(秋月伸治)
 - ・資料3-10：四国のインフラの将来に関する検討課題(藤井禎)
 - ・資料3-11：鉄道事業と環境とのかかわり(長町恵)
 - ・資料3-12：四国電力における環境経営および社会貢献の実態と考察(穴吹敏範)
- 5.議事：四国のインフラの将来に関する検討課題について
 - (1)下記課題について作成した上記資料について各委員が説明した。
 - ・それぞれの所属している組織の事業における環境側面の抽出
 - ・抽出した環境側面のポジティブな展開に関する考察
 - ・ボランティア的社会貢献の実態と将来の可能性
 - (2)検討課題を踏まえたインフラの方向性についての意見交換
 - ・ 公共工事の予算が減っていく中で、今日しなくていいものならば明日、明後日と先延ばしとなっていることに対して...

これからも予算が増加されることはないのだから、今までは安く早く造るとの考えであったが、これからは同じ材料・金額でいいものを作ろうとしなければならないのではないか。

公共物に対して住民から苦情がでた場合に、その公共物を補修・補強しなければならなくなった時に初めて予算が増加されるのではないか。このような場合にはならなければ問題として取り上げられづらい。
 - ・ 道路橋仕方書の変更(A活・B活荷重、耐震補強)による工事は地方公共団体ではあまり実施されていない 一部は実施。
 - ・ 四国の場合、新しい公共事業の予定がたっていないので、これからは補修・補強が

メインとなってくるのではないか。国交省直轄部分、電力は行われているが、県、市町村は全く行われていない。

- ・ 補修・補強にかかわらず、調査についても必要となってくる。昔作られた公共物が安心・安全という保障はない。
- ・ 既設の物に対する調査も重要となってくる。診断・評価に対しても費用が必要となる。
- ・ 既設構造物の資料がない場合、調査ができずに結局やり変え工事となり、現在はそれが追いつかない状況となっている。
- ・ ライフサイクルアセスメントについて、環境負荷をどうするかということがビジネスにつながるのではないか。
- ・ 環境との関係では施設を長く持たせることが負荷の低減につながるため、環境ビジネスに展開できるのではないか。
- ・ 四国のインフラの将来について、自動車道の新設工事はないに等しい。
(高知県では4車線化が若干決定しつつある。)
- ・ 各県メインの国道はどうなっていくのだろうか？

香川県は東道路が終わったので高松市内は無いに等しいが、西方面(坂出・満濃方面)では若干残っている。

国交省では、南方面地域の8の字プロジェクトが若干残っている。新しい大きなプロジェクトとしては南海地震への対応が考えられている。

- ・ インフラ整備の基本的なことは終わったと言えるのではないか。1つの議題の締めが終わったと認めざるを得ないのではないか。
- ・ ビジネスチャンスを作ろうとしているが、そうではなくて、使う人の立場になって作っていかなければならない。
- ・ 住民はわかりやすさを求めている。PR用のパンフレットなども子供向けといえるくらい絵が多く、やわらかいものとなっている。
- ・ 公共施設の役割をもっと住民にわかりやすく伝えることが公共事業のしやすさにつながるのではないか。
- ・ この現状をどうやって伝えるかも考えていくべき、社会に対するインフラの役割を別の視点(発想の転換)からみいだせないだろうか。
- ・ 環境という側面の切口からインフラを見なおしたならば、事業量の減少を食い止めるられるだろうか？

6.第4回研究委員会について

- ・ 開催時期：6月25日(金), PM 13:30 ~
- ・ 開催場所：香川大学工学部 会議室
- ・ テーマ：「四国のインフラの将来に関する検討課題」(今回の課題の資料内容をさらに深めた内容について)